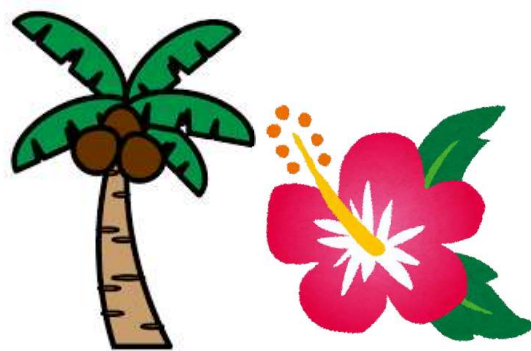




じどうしつだより

2024年7月8日 第49号

やまだ つむぎさん (小学2年生)
のおすすめの本です。



『おならくらげ』

ささき あり/作 ザ・キャビンカンパニー/絵
フレーベル館 913/冊



わたしは、この本でいちばんすきなところは、“ひろきがカンタにいじめられて、しょんぼりしながらおふろにはいったら、ぷぷうと！とおならがでたところです”とてもおもしろかったです。すごくわらえたからです。この本がいちばんおすすめです。わたしがいちばんみたかった本だったからです。はじめてこの本をかりたけど、とてもおもしろかったです。みんながえがおになる本です。 🌸🌟🌸🌟🌸🌟🌸🌟🌸🌟🌸🌟🌸

発行 みよし市立中央図書館じどうしつ





夏休みに
本をよもう

本はともだち



がくねん	ひょうし	だいいめい・さくしゃ	ないよう
1年生 えほん		『かえるのあまがさ』 与田準一/詩 那須良輔/画 童心社 E/ナ	あめ ^{あめ} のひ ^ひ に葉 ^は っぱのかさをさして、かえるたちが列 ^{れつ} になっていきます。声 ^{こえ} にだして読 ^よ むと、はずむことばがたのしい!
1年生 えほん		『アンディとらいおん』 ジェームズ・ドーハーティ/文・絵 むらおかはなこ/訳 福音館書店 E/ハ	あるひ、らいおんが大すきなアンディの ^{まえ} 前に足にとげがささったらいおんがあらわれた! アンディは、らいおんのとげをぬいてあげると ^{とも} 友だちになれたが……。字も大きめでじぶんでもよみやすい ^{ほん} 本です。
1年生		『やまをとぶ』 きくちちき/文と絵 岩波書店 やさしいどうわ 908/イ	くいしんぼうな鳥 ^{とり} たち、ためきの親 ^{おや} 子、しか、いのしし、とびも ^と 飛んでいる……。いろん ^{どうぶつ} な動物たちとくらしているような山 ^{やま} の生活 ^{せいかつ} がいきいきとつたわってきます。
2年生		『王 ^{おう} さまのスプーンになったおたまじゃくし』 さくら文葉/作 佐竹美保/絵 PHP 913/カ	とってもくいしんぼうなおたまじゃくしがいました。そして、いつでもおいしいごちそうを食 ^た べたくて、なんと、王 ^{おう} さまのスプーンになったのです。
2年生		『ハリーと たった おとなりさん』 ジーン・ジオン/文 マーガレット・ブロイ・グレアム/絵 小宮由/訳 大日本図書 やさしいどうわ 933/リ	絵本の『どろんごハリー』をしっている人も、よんでいなかった人 ^{ひと} でもこうきしんおうせいで、くろいブチのあるしろい犬、ハリーがおこす騒 ^{そうどう} 動に、笑 ^{わら} ってしまうでしょう。
2年生		『かわいいこねこをもらってください』 なりゆきわかこ/作 垂石眞子/絵 ポプラ社 やさしいどうわ 913/リ	がっこう学校のかえりみち、ダンボール箱 ^{ばこ} にはいったこねこをひろった、ちいちゃんは、なんとかしてもらってくれる人 ^{ひと} をみつけようと、ふんとうしますが……。
3年生		『コロッケくんのぼうけん』 二宮由紀子/作 あべ弘士/絵 偕成社 913/ニ	お昼 ^{ひる} のごはんにお父さんが残 ^{のこ} したカニクリームコロッケのコロッケくん。自分 ^{じぶん} は、カニのコロッケだから、「海 ^{うみ} の男 ^{おとこ} 」なんだと自信 ^{じしん} をもって ^{ふなたび} 船旅にでかけたコロッケくんでしたが……。
3年生		『ぶたのぶうくん』 小沢正/作 井上洋介/絵 すずき出版 913/サ	もり森には、虫 ^{むし} 菌 ^{ばい菌} のおばけがいるといううわさがたちました。うさぎくんがおばけを退 ^{たい} 治 ^じ しに行 ^い こうというのでぶうくんはおそろおそろでかけます。「ぶうくんとおばけたいじ」。他 ^{ほか} に「ぶうくんとおふろ」の2つのおはなし ^{しゅう} 集。

3年生		『ほしとそらのしたで』 矢崎節夫/作 高畠純/絵 フレーベル館 913/ヤ	何でも屋のカニのところに「空に星をだしてく ださい」と、魚のお母さんから電話がきまし た。ぼうやが、星がないと寝てくれないとい うのです。カニが思ったったステキな方法と は・・みじかいお話が6つたのしめます。
4年生		『ぼくのネコにはウサギのしっぽ』 朽木祥/作 片岡まみこ/絵 学研 913/ウ	心を通わせるたびにお互いを大切に思う気持ち が大きくなっていくお話。題名の他に「毒物 110番」「おたすけ犬」の3つのお話。
4年生		『ロックフォール団のねずみたち』 サンディ・クリフォード/作・絵 本間裕子/訳 徳間書店 933/ク	フランス生まれのおじょうさんねずみニコル が、行方不明のふたごの子ねずみを探すため に、3びきのあらくれねずみ“ロックフォール 団”とともに繰り広げる冒険物語。
4年生		『オンボロやしきの人形たち』 フランシ ス・ホジソン・パーネット/作 尾崎愛子/訳 平澤朋子/絵 徳 間書店 933/ハ	古くてボロボロになった人形の家とそこに住む みすばらしい人形たちの希望あふれる物語。 人形が心を持ち生活している世界が本当にあ るかのようで話に引き込まれる。
5年生		『ふしぎ草子』 富安陽子/作 山村浩二/絵 小学館 913/トミ	小学校のだれもいないはずの古い音楽室のピア ノをひいていたのは牙のない象だった。なぜ、 象が・・・。他にもふしぎな話が7つ。
5年生		『ぼくとあいつのラストラン』 佐々木ひとみ/作 スカイエ マ/絵 ポプラ社 913/サ	ジイちゃんの葬式の日、あいつに会った。あいつ は走るのが速くて、相撲も強かった。あいつ から秘密の宝を渡された。それが、ジイちゃん と繋がっているなんて。不思議な夏の体験。
5年生		『空飛ぶリスとひねくれ屋のフロラ』 ケイト・ディカミロ/作 K・Gキャンベル/絵 斎藤倫子/訳 徳間書店 933/テ	映画やマンガのスーパーヒーローのように、ある 日突然普通のリスがスーパーリスになる。そし て、そのリスが、両親の離婚で心がふさいで いた女の子フロラの気持ちを变えていくとい うありえない事と現実がいりまじった話。
6年生		『おじいちゃんとの最後の旅』 ウルク・スタルク/作 キテ イ・クローザー/絵 菱木晃 子/訳 徳間書店 949/ス	頑固で怒りっぽいおじいちゃんが入院した。ぼ くは、気持ちをかくさないおじいちゃんが好き だ。おじいちゃんに寄り添った孫の気持ち、お じいちゃんとパパの親子関係、ちょっとせつな くて温かいお話。
6年生		『アーマのうそ』 キャロル・ライリー・ブリ ンク/作 谷口由美子/訳 堀 川理万子/絵 文芸堂 933/フ	パパの仕事の都合で引っ越ししてきたばかりの アーマに声をかけてくれたジュディに「世界一 大きな人形を持っている」とウソをついてしま った。人形を収穫祭の出し物で展示すること になってしまいアーマは、困り果てる。そし て、その結末は・・。